

糖尿病とは？



糖尿病は血液中のブドウ糖の濃度(血糖値)が高くなる病気です。人体はたくさんの細胞から成り立っていますが、この細胞が働くためのエネルギー源がブドウ糖です。本来は体に必要なものですが、ブドウ糖が過剰になり、細胞内に取り込まれなくなると、血糖値が高い状態が続きます。その結果、血管壁に傷をつけ、動脈硬化が悪化します。

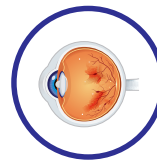
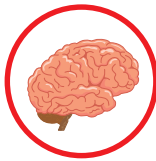
**糖尿病はさまざまな合併症のリスクを高める疾患です。
高血糖の改善に加え、合併症の発症・進展を考慮した治療が必要です。**

脳卒中発症リスク

(空腹時/随時血糖値正常群との比較)

1.64倍(男性)

2.19倍(女性)



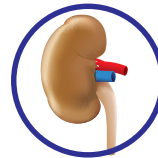
糖尿病網膜症の発症頻度

38.3/1,000人・年

循環器疾患による死亡リスク

1.76倍(男性)

2.49倍(女性)



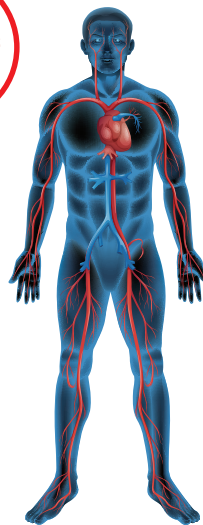
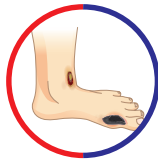
糖尿病性腎症

(透析患者の原疾患として
糖尿病性腎症の占める割合)

38.8%

足の切断

年間 約3,000人



HbA1c7.0%以上の2型糖尿病患者の割合

45.9%

糖尿病はほとんどの人が無症状です。
このような症状にあてはまる方は、一度血液検査をお勧めします。

高血糖に伴う症状



のどが乾く(口渴)
水分をたくさん飲む(多飲)



トイレが近い(頻尿)
尿の量が増える(多尿)



足などがしびれる



すぐお腹が空く



疲れやすい



体重が減る



目がかすむ



体がむくむ